資　料　提　供
令和８年 10 月 26 日
課　名　被爆者支援課
担当者　川本
電話（直通）082-513-3109
（内線）3109

令和８年度「在南米・在北米被爆者健康相談等事業」派遣団医師等の知事への実施報告について

１　概要

在南米・在北米被爆者の健康保持と増進に資することを目的に、広島県が国から受託し、広島県医師会等の協力を得て実施する在外被爆者健康相談等事業等について、派遣団医師等が、知事に実施報告を行う。

２　日時

令和８年 10 月 30 日（金）17:00～17:15（於：北館２階第一応接室）

３　報告を行う者

○　松村　　誠（団長） 広島県医師会会長、松村循環器・外科医院理事長

○　檜山　桂子（団員） 広島県医師会常任理事、福原医院院長

○　辻　　恵二（団員） 広島県医師会常任理事、広島赤十字・原爆病院 第二消化器内科部長

【HICARE（現地被爆者医療研修会）】

○　神谷　研二　　HICARE 会長、放射線影響研究所理事長

※　ロサンゼルスで、10 月９日に、現地で実際に被爆者に接する医師等を対象に HICARE 主催の「現地被爆者医療研修会」を開催した。（講師:神谷会長、松村理事、矢野幹事）

※　終了後写真撮影を行います。

【令和８年度在南米・在北米被爆者健康相談等事業】

① 派遣期間：　10 月８日～10 月 18 日
② 派遣都市：　ロサンゼルス、サンパウロ
③ 派遣医師：　松村　　誠　（LA･SP）［再掲］
　　檜山　桂子（LA･SP）［再掲］
　　辻　　恵二（LA）［再掲］
　　白髭　浩之（SP）日本赤十字社長崎原爆病院　医師
④ 行政職員：　広島県健康福祉局長ほか　計４名（LA･SP ４名）
　　※LA：ロサンゼルス、SP：サンパウロ